

3 学年 学年通信

練馬区立八坂中学校

第三学年 1 月号

2026、1、9（金）

悲観的に準備をし、楽観的に対処せよ

最悪の事態を想定して万全の準備をするが、いざ実行するときは「大丈夫、うまくいく」と前向きな気持ちで自信をもって臨むという危機管理・目標達成の心構えだそうです。出願の準備はもし不備があったら……と早めに行い、当日は、準備したから大丈夫と落ち着いて試験に集中しましょう。

—3年生・1月の予定—

月	火	水	木	金	土
			1/1	2	3
5	6	7	8 3学期始業式	9 校内書初め展準備	10 土曜授業
			都立推薦入試出願情報入力		
12 成人の日	13	14	15	16 45分授業	17
19 朝礼 B	20	21 各種委員会 (14:45~15:15)	22 (1/22~) 私立推薦入試 中央委員会 (13:10~25)	23	24
			都立学力検査のみの人情報入力		
26 生徒朝礼 都立推薦入試	27 都立推薦入試	28 午前授業	29	30 	31

1/8・木の学年集会より

(1)自分の受験に向けて自分が頑張る

頭、気持ち、生活の全てを受験に向けて取り組んでいますか。服装はどうですか。必要書類の準備はできていますか。入力は済みましたか。準備をするのは親でも、先生ありません。自分のことですから、自分でしっかりと準備してください。特に私立入試は各校それぞれです。メモノートに書きだしてしっかり管理しましょう。

(2)体調を整える

いままでの努力を最大限に発揮するためには、なんといっても体調が一番大切です。しかし、睡眠第一と言って寝すぎる、息抜きと言って趣味に高じるなどということがないように。勉強・睡眠・息抜きをバランスよく行い、心身共に充実させて臨みましょう。

(3)仲間を見守る

受験は義務教育を終え、社会に羽ばたいていく大事な関門です。自分のことを大切にしてもらいたいのなら、他の人の受験も大切にするべきでしょう。一人一人が自立して受験に向かう、それを大切に見守るみんながいる。そうやって受験を学年として乗り越えていきましょう。

受験の流れ

出願(情報入力・書類提出) → 入学試験 → 合否発表(報告) → 手続き → 進学先の報告

1 出願(都立は「募集案内」P.125、私立は各校の募集要項で確認)



—都立入試—

①出願サイトのユーザーIDの登録

②顔写真の登録

③出願情報の入力

…推薦の人は今週中。学力検査のみの受検の人は1/23(金)までに、それ以外は2/2(月)までに

④登録内容の一時保存(入力したらその旨を担任に連絡してください)→承認を受けます

⑤入学考査料を支払います ……承認をもらったらすぐ振り込みをしましょう

(調査書、推薦書・自己PRカードなど必要書類は中学校から高校に送付します)

⑥受検票をダウンロード・印刷(受検番号を中学校に教えてください)

—私立入試— …学校によって違うのできちんと要項を読んで対応しましょう

・ほぼ都立と流れは同じですが、調査書など必要書類は自分で高校に送付する必要があります。

・調査書など必要書類は、紛失のおそれもあるので、送付する2, 3日前に、「〇月〇日に△△高校に書類を送付する予定なので××日に調査書を下さい」と各自が申し出てください。

・××日の朝にもう一度声をかけ、必ず受け取って下校してください。

・受験票をダウンロード・印刷します(受検番号を中学校に教えてください)

2 入学試験

(1)前日①持ち物の確認…もう一度要項で確認。□受験票…手帳などに受験番号を控えておきましょう。

□筆記用具 □時計 □上履き □生徒手帳 □交通費 など 防寒対策も忘れずに。

②集合時間の確認…要項などをよく読んでチェック。

③交通手段の確認…必ず行きつく方法を2通り考えておくといいでしょ。

④面接等の準備…志望校のパンフレットや「本校の期待する生徒の姿」を見直しておきましょう
平常心を保つことが大切です。眠れなくても布団に入り体を休めるようにしましょう。

(2)当日①早めに起床し、体を慣らして、持ち物の最終確認をします。

②集合時間の30分前に到着できるように家を出ましょう。友達との待ち合わせはやめましょう。

③到着したら、よく会場を見渡し、落ち着いて行動しましょう。

④校内では指示された場所で静かに待ちましょう。知り合いがいても気持ちを緩めないように。

⑤試験は落ち着いて、取り組みましょう。字は相手が読みやすいよう、丁寧に書きましょう。

⑥試験が終わったら、忘れ物がないか確認してから帰ります。早く終わっても中学校には登校せず、まっすぐ家に帰ります。帰宅後も高校から連絡が入るかもしれないので自宅で待機しましょう。受験票はきちんと保管しておきます。

⑦こんなときは……

・「忘れ物をした」途中で気が付いても取りに帰らない。試験会場で係の先生に申し出る。

・「雪や事故で電車やバスが遅れた」遅れても必ず試験場には向かう。天候・大幅な遅延などが理由の場合は開始時間を遅らせるなど措置をとることもあるのであわてないこと。

・「トラブルがあって試験時刻に間に合いそうにない」あわてずに高校に連絡し、受験番号と名前を告げ、指示をあおぎましょう。

・「病気になってしまった」再試験が受けられる場合、そうでない場合と高校によって違うので、確認しておきましょう。中学校の連絡が必要な場合もあるので、その時は中学校にも連絡してください。

・その他予測できないことが起こったら……。わからないことや困ったことは高校側にきちんと説明をし、指示をあおぎましょう。何事も誠意をもって対処することが大切です。なんとか自力できりぬけてください。ただし、都立の場合は中学校に連絡してください。

3 合否の発表・報告・手続き

いつ、どのような方法で発表を確認するのか、手続きはどうするのかを
きちんと担任の先生に伝えておきましょう。

